

第5回苫小牧交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会（議事概要）

日時：平成23年10月28日 13:00～14:00

場所：苫小牧港湾合同庁舎 3階大会議室

※議事次第（進行手順）

【事務局】

（開会の挨拶・資料の確認）

【協議会 会長】

（会長挨拶）

【事務局】

（資料1・1-2を説明）

【協議会 会長】

（資料1・1-2について委員から意見聴取）

※（議事概要）

【協議会 会長】

- ・タクシー車両の禁煙化が実施された。
- ・各事業者さんの努力により、減車の実施或いは減車予定がある。
これらの状況の中で、利用者の立場として苫小牧消費者協会会長さんにご感想をお伺いしたい。

【苫小牧消費者協会 会長】

- ・私本人が喫煙をしないので、禁煙にしたことは良いことです。
- ・禁煙化後は逆に消臭剤の臭いが気になっています。
- ・禁煙化後はタバコの臭いで気分が悪くなったことはありません。
- ・また、路上でタクシーがつかめない、呼んでも来てくれないと言った苦情も無い。

【協議会 会長】

- ・車内での喫煙（運転者 or 利用客）があつて、消臭剤を利用したのでしょうか。

【苫小牧消費者協会 会長】

- ・たまたま最近利用した2台が、個人的な感覚では凄くキツイ臭いに感じました。

【協議会 会長】

- ・消臭剤・芳香剤について事業者さんはどのような対応をされているか。

【苫小牧タクシーチケットサービス 代表】

- ・昔から運転手の自由にやらせていましたが、色々な種類の臭いになってしまいますので、会社で1種に統一してグループ全体で実施していました。
- ・今のところ、こちらには消臭剤などの臭いの苦情は来ていません。車両自体も禁煙する前から同じ車を使っていますし、消臭剤については各社で決めてもらっています。

【苫小牧地区ハイヤー協会 会長】

- ・不快を感じるほどの臭いだったのでしょうか。

【苫小牧消費者協会 会長】

- ・1台はかなりキツイ臭いでした。

【苫小牧地区ハイヤー協会 会長】

- ・臭いについては消しきれないものもありますし、柑橘系などキツイものもあるかもしれません。そういうことであれば、気を付けなければならぬと思います。

【協議会 会長】

- ・喫煙と言う状況からの現象なのかは不明ですが、事業者さんとしては運転者の車内喫煙には十分な注意をお願い致します。
- ・次に、市内の車両数が約1割減りましたが、現状は如何でしょうか。

【苫小牧タクシーチケットサービス 代表】

- ・このように景気が悪い状況ですので、1割減ったところでお客さんに迷惑をかけることは無いと思っています。

【協議会 会長】

- ・ここ数年、各実績の数値が右肩下がりだったところですが、事務局説明のとおり、わずかですが数値が上がりました。上がったと言いましても、平成元年から比べるとかなり下がっている状況です。
- ・これが減車によってもたらされたものなのか、それとも他の要因によるものなのか、実感として如何でしょうか。

【苫小牧地区ハイヤー協会 会長】

- ・事業者としても何が原因でこういった数字になっているのか確かなことは言えない。
- ・3月の震災からお客さんの減少を感じていましたので、数字上では上昇しているのはわかりますが、感覚とは違うものでした。
- ・確実には言い切れませんが、減車したことによる効果については、ある程度の歯止めになったのではないかと思います。ただ、決定的なものにはなっていないのかなとも思います。

【協議会 会長】

- ・多くの運転手さんで組織している労働組合として、実感はどうでしょうか。

【交通労連北海道地方総支部ハイ・タク部会 執行委員長】

- ・全道的に非常に厳しい状態が続いている。
- ・全道的に1割前後減車したが、その見返りとしての売り上げは若干あるかないかという程度。
- ・震災によって減少していた部分については、わずかながら歯止めになったのではないかと思う。
- ・実感としては、落ちている。特に夜の錦町の辺り。
- ・数字上では上昇しているが、あまり感じられない。

【協議会 会長】

- ・減車をしていなかった場合の結果を知ることはできませんが、今後とも利用者に対するサービス・利便性、足代わりとして利用できるもの

にしなければならないのではないかと思います。

【苫小牧個人タクシー協同組合 理事長】

- ・個人タクシーは道外のお客さんが多く、市内は少ない状態です。
- ・現在の状況は非常に悪いと感じています。震災後に減ったお客さんが戻ってきていません。
- ・利用者のことを考えるのは大切だと思いますが、サービスをするにしても正当な対価をもらえなければ難しいと思います。
- ・規制緩和によってプラスになった部分、マイナスになった部分それぞれありますが、根本的な問題は長く続いている不景気によるものではないかと思います。
- ・事業者自身がよりよいサービスを提供するには正当な対価を決めるしかないのではないかと思います。

【協議会 会長】

- ・11年前まで、室蘭運輸支局の輸送課を担当していました。当時の苫小牧地区は、資料にもありますとおり日車營收が3万円を超えておりました。
- ・わずか10年間余りで当時から1万円以上も減っている状況です。
- ・營收が減ると言うことは、事業者さんにも運転手さんにも跳ね返ってきます。
- ・今以上のサービス改善など、お客さんを増やす努力・方策が必要ではないか。

【苫小牧個人タクシー協同組合 理事長】

- ・必ずしも減車が好ましい、良いものとは言えない。
- ・サービスに対する正当な対価をもらわなければならないと思う。今の運賃はどう考えてもおかしいのではないか。

【苫小牧消費者協会 会長】

- ・私がタクシーを使う場合は、距離が短いということもあるかもしれませんが、運賃がそんなにかからなかったという感覚があります。
- ・苫小牧には様々なイベントがありますが、路線バスがイベント終了後の遅い時間に走っていないことがあります。こういった方達や高齢者などに需要はあると感じていますが、遠方だと運賃が高くなってしまいます。そうするとイベント自体に出なくなってしまう様です。

こちらの話になりますが、イベント終了後に方面別に乗り合わせをすることが出来たらいいのではないかという話をしていました。イベントがある際に協会と話をしてタイアップ出来たらいいかと思います。

- ・やはり遠いと運賃がかかりますので。今日数字を見て大変だと感じましたが、利用者としてはやはり安い方がいいと思っています。
- ・乗り合わせをして、安く出来ないのかなと思います。誰も利用しなくなるよりは、乗り合わせで安く利用できればと思います。

(意見聴取終了)

【事務局】

(資料2を説明)

【協議会 会長】

(資料2について委員から意見聴取⇒意見無し)

【事務局】

- ・協議会開催時のマスコミへの公開について事務局より提案。

協議会設置要綱では、会議は原則公開で実施するとなっていて、現在は会議終了後に議事録の公開をすることとして対応している。会議中のマスコミ取材を検討したいが、委員より「現状の取り扱いで良い」との意見が1件あった。

他の委員からの発言が無かった事から、次回会議前に再度各委員に諮ることとし今後の検討課題とする。

【協議会 会長】

(閉会の挨拶)